

冬の河原谷の大つらら観賞登山を開催しました!

1月11日(月・祝)に冬の三郡山の名所である「河原谷の大つらら(通称:難所ヶ滝)」の観賞登山を宇美町体育協会山の会のサポートのもと開催しました。「初めてこのコースを登山します」、「子どもと一緒に登ります」という方など、町内外から46名の参加がありました。



多くの方が観賞登山に参加しました

しかし、今年は暖冬の影響もあり、残念ながらつららを観賞することが出来ませんでした。みなさん楽しんで登山をされていました。

四季折々の魅力を発見することができる三郡山。次回は春の息吹体感ウォーキングを行います。詳細は、p19の「まちの案内板」をご覧ください。



観賞登山当日の河原谷のようす



後日、大寒波により見事な大つららができました!【1月27日(水)撮影】

宇美商業高校の生徒がカーブミラーの清掃を行いました

交通安全奉仕活動として、宇美商業高校生徒会役員の11名の生徒が宇美町役場およびJR宇美駅周辺のカーブミラーの清掃やゴミ拾いを行いました。これは、交通事故防止のため町内に設置されているカーブミラーを磨き、奉仕活動をととして地域社会の交通事故をなくす県民運動に貢献することを目的として実施されたものです。

生徒たちは、脚立に上り、カーブミラーにスプレー洗剤を吹きかけて磨き、きれいに汚れを取り除いていました。



寒さの厳しい中、一生懸命に作業しました

同窓会から宇美中学校へ寄附金が渡されました

12月28日(月)、宇美中学校昭和46年卒業生の還暦同窓会発起人代表の高場さんから宇美中学校の辻田校長先生へ寄附金が渡されました。

この寄附金は、11月21日(土)に還暦を祝して行われた宇美中学校昭和46年卒業還暦同窓会の精算を兼ねて寄附されたものです。卒業生約320名のうち、同窓会には80名と当時の担任の先生3名が参加され、中には、卒業後45年ぶりの再会となった方もいたそうです。

寄附日には、辻田校長先生とともに、中学校に保管されていた卒業アルバムを見ながら談笑され、当時の校歌や、先生との思い出話に花が咲いていました。



辻田校長先生は生徒たちのために大切にに使わせていただきますと受け取られました

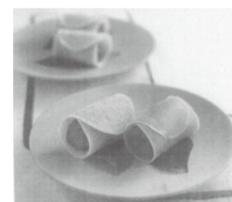
★新★ざっくボラン 第93号

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

ボランティア交流会のお知らせ

～自分たちの団体の活動を紹介して みんなに知ってもらおう♪～

日時	3月10日(木) 14時～16時
場所	ボランティア・町民活動支援センター ふみらぼ
内容	○「薄皮もち」を一緒につくろう 宇美町健康づくり推進会に教えていただきながらヘルシーなおやつ作りをします。 誰でも簡単にできる春らしい色合いのもちです! ○今年度の自分たちの団体の活動をみんなに知ってもらおう みんなで各自の団体の活動を紹介しあって、交流します。 他の団体の活動を知って、これからの活動の参考にしよう!
参加費	無料
対象	どなたでも
申込締切	3月4日(金)
申込方法	電話・FAX・Eメールなどで、ふみらぼまで申し込みください。 ※駐車場はうみハピネス第2駐車場をご利用ください。



薄皮もち



H26交流会のようす

活動紹介

ボランティア支援の友の会

ボランティア支援の友の会は、町内の小学校の福祉学習の支援を目的として、団体を立ち上げました。メンバーは町内の障がい者と移動支援をするボランティアです。

昨年12月7日に宇美小学校3年生において、総合的な学習の時間「考えよう体の不自由な人のために」が行われました。子どもたちは目に障がいのある方からお話を聞き、アイマスクをして杖を使って歩く体験をしました。体験を通して、目に障がいのある方への接し方をボランティアさんから学びました。

白い杖を持って困っている様子の方がいたら、「何かお手伝いできることはありませんか」と優しく声をかけたり、挨拶をしてくれると嬉しいそうです。

会の代表を務める城野幸弘さんは、「障がいを持つという個性を皆さんに理解していただき、バリアフリーの気持ちを育て、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指して活動しています。」と話していました。



問い合わせ ボランティア・町民活動支援センターふみらぼ(うみハピネス内) ☎&FAX933-1110 E-mail:fumirapo@town.umi.lg.jp